





ンポジウムに塚原町長が出席研究科の20周年を記念したシ上智大学大学院地球環境学 しました。 上智大学は、東京農工大学と

交流などを行っています 水質調査や少子高齢化対策な 年から毎年本町を訪れ、土壌・ どの社会調査、飯南高校生との の合同実地研修のため、令和 町長はシンポジウムで、本町の

業振興などに取り組みます 大の合同研修を通して、本町の農 を説明。今後も上智大・東京農工 紹介や、町と上智大学との関わり

まちの持つ「資源」についてメッセージを発信



夏季訓練 飯南町消防団

記念シンポジウィ

6月11日❸

出動しまり 行われ、115人の消防団員が部隊訓練が、本庁舎下駐車場で した。 年度飯南町消防団員

住相談を行

いました。

東京都千

開始宣言、団長訓示、町長への行われています。当日は、訓練組織力向上を目的として毎年組織力の夏季訓練は、消防団の と停止・行進間の動作確認など 員からの指導のもと、通常点検 出動人員報告後、飯南消防署職 の中隊訓練が行われました。

に、安全で的確に活動する 火災や災害などの有事 後も引き続き訓練を重 0) ねた

開催し、移住促進に取り組みま

笑い声も上がりま

たちが芸術や文化に触れ

る

機

今後も本事業を通し、子ど

演出に、児童たちからは大きな

世界を描いたユー

モア溢れ 空想

る O

びと~まれ!」を上演。

る「劇団風の子九州」が「この

Ю

当日は、九州を拠点に活動す

今後も、県外で移住相談会を

談に訪れました。

家族連れなどが絶え間なく相

の情報提供や個別相談を実施。 事、住まい、移住支援制度など ある人々で賑わいました。 ねっこも登場し、島根に関心の

きるキッチンカ 会場には島根の食材

町のブースでは、暮らし、仕



子育てしやすい環境などを紹介





迫力ある演技に見入る児童たち

6月15日@

しまね移住相談会

主催の「しまね移住相談会」が (公)ふるさと島根定住財団

代田区で開催され、移 6月16日日

交流センター で、小学校3、4年生を対象にみらい人材育成事業の一環 「劇団風の子演劇鑑賞会」を来島 みらい人材育成事業の一 -で開催しま

培うことを目的に開催。 愛する心を育て、豊かな情操を に触れる機会をつくり、芸術を この事業は児童が芸術文化 した。

芸術を愛する心を 劇団風の子演劇鑑賞会 6月16日日

芝居を観る会」主催の演劇公演が行わ

来島交流センタ

ーで「子どもと生の

れました。

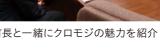
∖ Hito∗ikiiki //











初夏の風物詩

クロモジの魅力を紹介

「まる」知事表敬訪問

半夏まつり

夏まつり」が開催されました。 赤来夏まつり実行委員会主催の「半

策。思い思いに屋台などを楽しんでい町内外から訪れた大勢の来場者が散 歩行者天国となった赤名連坦地を、

力あるステージに大勢の観客が見入っ南牡丹組のよさこい披露が行われ、迫テージでは、飯南神楽団の神楽公演、飯 ていました。 旧工 Rバス車庫に設置された特設ス

となりました。 大きな歓声が上がり、賑やかなお祭り 人気のお笑い芸人によるライブでは



多くの観客を魅了した神楽公演



迷うほどたくさん並んだ屋台グルメ

さん達により結成。現在は中高生も参画 居を見せてあげたいと、子育て中のお母

し、活動の輪が広がっています。

に暮らしながらも、子どもたちに生の芝

「子どもと生の芝居を観る会」は、田舎

表情豊かな演技に引き込まれる観客

姿に、子どもたちからは「がんばって」 達とケンカをしたり、協力したりする

う」が2演目を上演。森の動物たちが友

名古屋市を拠点に活動する「劇団む

など応援の声が上がって

いました。



カラフルな花火に大歓声が聞かれました

7.5 ⊕